

【1】令和7年度 鈴鹿 de はたらこっ！プロジェクト企画骨子

課題

なぜ若者は、地域・地元で就職しようとししないのか？
また定着・活躍せずに離れていってしまうのか？

情報：地域・若者双方にお互いのことを知る機会がない
意識：地域と若者に意識に乖離がある
環境：地域に若者を受入れる体制ができていない

※都市のワークスタイル、ライフスタイルと地域のギャップは大きい

産官学が連携した採用活動“就域”をコンセプトに
鈴鹿市で働きたいと思う若者を増やし、市内企業とつなぐことで
鈴鹿市の雇用促進と持続可能な発展を実現します

知る

出会う

つながる



鈴鹿市で働きたいと思う若者を増やすこと、
市内企業とつなぐことで鈴鹿市の雇用促進と持続可能な発展を実現します。

市内企業と求職者
のマッチング

鈴鹿市内の多様な企業と求職者を効果的に結びつけることで、
雇用機会を創出し、地域活性化を促進します。

持続可能な
地域発展

雇用の安定化と人材育成を通じて、鈴鹿市の経済基盤を強化し、
地域の持続的な成長を支えます

鈴鹿市に対する
地域愛醸成

鈴鹿市に愛着をもつためのプログラムを実施し、将来的に鈴鹿市で
働きたいと思う若者や関係人口を増やします

【2】具体的な実施内容

1. 雇用促進連携協議会のマネジメント・運營業務

雇用促進連携協議会のマネジメント運営については、次の通り実施する。

- ・第2回 雇用促進連携協議会(企業・大学合同部会) 9月ごろ
- ・第3回 雇用促進連携協議会(企業・高校合同部会) 11月ごろ
- ・第4回 雇用促進連携協議会(全体) 2月ごろ

2. 市内企業見学ツアー「シゴトラベル」の実施

企業のウェブサイトや求人情報等では触れる機会のない、「企業の新たな魅力」を発見するため、学生や求職者等を対象とした市内企業見学ツアー「シゴトラベル」を実施する。シゴトラベルは、現在までにオフライン・オンライン合わせて**県内企業のべ200社以上**実施しているプログラムである。過去には就職につながった例もあり、企業・学生ともに好評を得ている。

ツアーの様子は許可を得て撮影し、ショート動画として編集する。鈴鹿市あるいは弊社のSNS等で発信することでより多くの求職者や保護者の目に留まることを目指す。ショート動画については後述。受入企業に対する学生のフィードバックは匿名で返却し、今後の魅力発信の参考にしていただく。

【実施概要】

開催時期:

夏期開催 2025年9月11日(木)～12日(金)・10月4日(土)

春期開催 2026年2月を予定

開催日数:計6日間(3日間×2期)

対象者:大学生および高校生・保護者

定員:各日8名まで

企業数:各日2社×6日間 計12社

目的:市内企業に対する理解促進・就業意欲の増進

プログラム(予定):

開始	所要時間	内容高校生
13:00	0:30	●オリエンテーション:事前学習・目標設定
13:30	0:20	●チェックイン:自己紹介・会社説明
13:50	0:30	●会社見学
14:20	0:35	●経営者・社員インタビュー
14:55	0:05	●チェックアウト:感想共有・メッセージ・挨拶
15:00	-	●終了→2社目へ移動 以後繰り返し



進捗状況等 /6社

- ・6社の定員に対し、14社から応募有り。業種や移動経路のバランスを考慮し選定。
- ・企業決定後、チラシを作成し参加者集客にあたる

3. 高校生向け出前講座コーディネーター

すずか地域愛醸成事業

Discover Suzuka Project

産官学が連携し、鈴鹿に関連する出前講座を実施。企業人による講話や先輩社員との座談会などを通じ、「鈴鹿は面白い会社が多い」「将来鈴鹿で働きたい」「地元に戻ってこよう」という若者の増加を目指す

【プログラム開発】
三重大学教育学部教員や大学生による鈴鹿の魅力発信・地域愛醸成、キャリア形成のための教育プログラム開発

【出前講座】
高校・大学の授業や課外活動と連携し、鈴鹿の魅力発信する授業や企業人による出前講座をコーディネート

コーディネートの流れ
・教育機関へヒアリング
・授業の骨子提案
・登壇者の選定
・実施
・ふりかえり



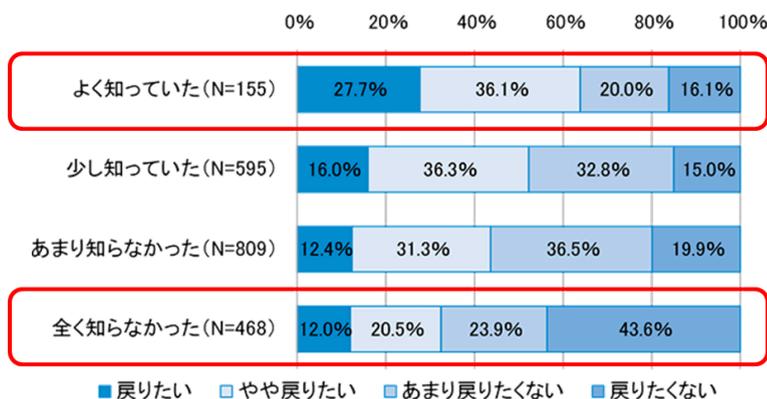
◆企画背景・参考データ

【高校時代までに地元企業を「よく知っていた」人ほどUターン希望が増える】

現在、三重県の高校生の進学率は54%（文部科学省の「学校基本調査」）であり、三重県の発表によると**高校卒業後の県外進学率は約8割を超えている**。高卒就職する若者のみならず、将来のUターン者を増加するためには、**進学予定の高校生に対して、鈴鹿の魅力発信や地元企業との接点づくりを行うことが重要とされている**。

労働政策研究・研修機構研究員高見 具広氏の研究によると、高校時代までに地元企業をどの程度認知していたかによってもUターン希望に差が生じる。具体的には、**高校時代までに地元企業を「よく知っていた」者のうち、「戻りたい」「やや戻りたい」と回答した割合は8割を超える**。

一方、地元企業を「全く知らなかった」者では、その割合が約3割にとどまる。このことから、地元を離れる前に地元企業を知る機会があると、その後のUターン希望が高まる傾向が見て取れる。その背景として、**地元企業を知ること、地元での働き方を具体的にイメージしやすくなり、Uターン希望を後押しする**要因となることが考えられる。この研究結果を踏まえ、高校生に対する鈴鹿で働く魅力を伝える出前講座を実施する。同内容をアレンジしたものを県内大学生に対しても、実施していく。



図：研究報告 地域雇用の現状と課題—若者の定着・UIターン促進のために
https://www.jil.go.jp/event/ro_forum/20160511/houkoku/02_kenkyu.html

進捗状況等 当初目標:4校 150名 実施確定:3校 約364名

- ・多くの高校で探究学習や生徒のキャリア形成について課題がある様子であり、地域との協働について可能性を感じておられた。
- ・鈴鹿高校・津西高校・津東高校の探究学習との連携を実施 ※詳細は下記の通り
- ・ほか、白子高校、高田高校については前向きに検討いただいている
- ・鈴鹿の地元愛を育むための教材について、三重大学教育学部森研究室にて開発中

連携高校	鈴鹿高校 探究コース 探究学習 2年生・3年生 約100名
協力企業	林建材株式会社（ハヤシユナイテッドグループ）、村瀬病院グループ、株式会社港屋珈琲

実施内容	<p>日時:6月19日～9月末ごろ</p> <p>概要:探究学習のプロジェクトとして、企業と3か月の協働を行う。</p> <p>【1】6月19日 協力企業によるプレゼンテーションとグループディスカッション</p> <p>【2】有志学生らによる、企業の課題解決に向けた3か月間の協働プロジェクト実施</p> <p>①「鈴鹿市文化会館(ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿)の活用方法について」</p> <p>協力企業:林建材株式会社 (ハヤシユナイテッドグループ)</p> <p>活動内容(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会館の成り立ちや地域振興における役割/現在の利用状況の確認 ・アイデア提案 ・イベント実施(できれば) ・振り返り <p>②「施設利用者のレクリエーション企画・提案」</p> <p>協力企業:村瀬病院グループ</p> <p>活動内容(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村瀬病院グループの施設について理解 ・施設ご担当者に応じたレクリエーションが良いかヒアリング ・アイデアだし→企画提案(目的・いつ・何をするか・タスク整理) ・レクリエーションの開催 ・振り返り <p>③「店舗SNSマーケティング」</p> <p>協力企業:株式会社港屋珈琲</p> <p>活動内容(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標設定 ・SNSの現状分析→フォロワーが増えるための企画提案 ・取材・動画撮影→投稿 ・振り返り <p>【3】秋ごろに成果報告会を予定</p> <p>このほか、10月30日(木)にインターンシップに関する出前講座を実施する予定。</p>
-------------	--

連携高校	津西高校 1年生 4名
協力企業	林建材株式会社 (ハヤシユナイテッドグループ)
実施内容	<p>日時:7月14日(月)10:00～13:00</p> <p>概要:「スポーツ×まちおこし」を探究するチームによるフィールドワーク先として、アスリート支援に取り組む同社へのヒアリングと、スポンサーをしているアスリートへのインタビューに協力をいただく</p>

連携高校	津東高校 2年生 約260名
協力企業	今後募集予定
実施内容	<p>日時:11月20日(木) 15:30～16:20</p> <p>概要:約40分程度の職業講話。業界全体のお話や、仕事の流れがわかるようなお話を希望。</p> <p>背景:単なる偏差値だけで進路を決めるのではなく、自分自身の興味を深掘りできる進学先を見つけてほしい。そのためには、進学先のキャリアを意識してもらいたく自分の事業が、社会のどこに役立っているか?仕事のフロー、全体像をリアルに話して頂き、どの部分で自分の良さをいかせられるか?を生徒が考えるきっかけにしたい。</p>

4. 大学生向け出前講座コーディネート

、大学の授業や就職講座等と連携し、市内企業の魅力発信や地域理解を目的とした出前講座を企画・コーディネートする。

進捗状況等 当初目標:3校150名 実施確定:2校200名

・現在、弊社と関わりのある教員に打診し、神奈川大学、東京家政学院大学にて出前講座の実施が決定している

・(打診中)名古屋産業大学ほか

連携大学	神奈川大学 「キャリアデザイン」80名×2回
協力企業	株式会社トピア
実施内容	<p>依頼内容:地方での働き方／キャリア形成／学生の視野が広がるようなお話を期待 日時:7月15日(火) 3限 13:30～15:10 /4限 15:20～17:00 内容:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 先生より導入(5分) 2. 出前講座 <ol style="list-style-type: none"> ①鈴鹿市役所より鈴鹿のご紹介(15分程度) ②株式会社トピアご担当者より講演(55分程度) <ul style="list-style-type: none"> ・企業を取り巻く業界／事業内容について ・企業のグローバル展開や求められる人物像について ・貴社で働いている方々のやりがい等について ・質疑応答 3. まとめ(20分)

連携大学	<p>東京家政学院大学</p> <ol style="list-style-type: none"> ①「フードビジネス概論」生活共創学部生活共創学科食科学コース 約20名 ②「地球環境と食」 現代生活学部食物学科 約20名
協力企業	募集中 (6月末×切)
実施内容	<ol style="list-style-type: none"> ①フードビジネス概論(木曜1限) 11/27または12/4 午前中 食品の流通、フードビジネスの事業や担い手、諸課題について学ぶ ②地球環境と食(木曜2限) 現代生活学部食物学科 12/4または12/11 午前中 地球環境と食料生産・食料確保との関係について学習し、持続可能な食の確保について考察

5. 鈴鹿企業と若者との意見交換会の開催

現在の大学及び大手就職ナビの情報のみでは、地域企業で働くことへのリアルなイメージが持てないため、地域で働くことが選択肢として上がりにくいといえる。そのため、まずは地域で働く人と本音で語り合える交流を行い、若者に生の情報を得てもらうことで、地域で働くこと暮らすことをイメージすることを目的とした交流会を実施する。



開催時期	2025年11月頃 2時間程度
-------------	-----------------

参加企業数	5社程度	参加若者数	15名程度
開催場所	主要駅周辺の貸会議室(求職者・大学生が集まりやすい場所を想定)		

6. 市内企業の採用力の向上に資する取組”すずか採用ブランディング研究会”

採用ブランディングや採用広報のプロフェッショナルである、株式会社ジオコス代表取締役伊藤秀一氏を講師に招いた連続講座を実施。初回はより多く受講いただくため、20社程度を目標とし、第2回目以降は主体的に採用ブランディングに取り組みたい5社に限定した講座を実施する。**特別回は、講師が受講企業を訪問し、発信すべきポイントをその場でコンサルティング**。ほかの受講生のオプザーブも可能とする。講座を通じて、企業の魅力を再認識するとともに、採用広報資料を改善し、若者に企業の魅力をより伝わりやすくすることや、自社の採用戦略の見直しを行う。プログラムはワークショップ形式で実施し、実践的かつ相互に研鑽し合う内容とする。

回	内容(各回2時間程度)	場所	参加社数
第1回	●『赤裸々に出してメリットに変える採用とは』 ・セミナー／質疑応答 ・公開コンサルティング 日時: 9月25日 13時～15時	鈴鹿市役所 会議室	20社程度
第2回	●合同ブラッシュアップ会 ・5分プレゼンテーション ・感想共有・質問・講評 ×5社 繰り返し 日時: 10月28日 13時～14時半	オンライン	限定5社 ※第1回参加者から意欲的な 企業を募る
特別回	●個別コンサルティング ・講師が各社を訪問し、個別相談・アドバイス 日時: 参加企業と協議の上決定	参加企業 (現地)	限定3社 +オプザーブ参加 数社
第3回	●報告会 ・採用戦略の報告会 日時: 12月16日 15時～17時	飛高専塾 白子駅前校	限定5社 +オプザーブ参加 数社

ブランディング研究会作成中チラシ

**赤裸々に出して
メリットに変える採用とは**

ターゲット人材にだけ届く
メッセージを伝える

定員 **30名**
先着順

● 採用に課題を感じている経営者、人事担当者様へ

● このようなお悩みはありませんか?
 他社の事例を知りたい PRの仕方がわからない
 魅力が伝わらない ミスマッチが良く起きる

● オープンセミナー
「赤裸々に出してメリットに変える採用とは」

● 講師 伊藤 秀一
株式会社ジオコス 代表取締役社長

2025年9月25日(木) 受付開始 13:00・15:00 12:30
参加費無料

お申込はこちらから
9月23日(火) 申込締切

対象 鈴鹿市に所在する企業・団体
会場 鈴鹿市役所 会議室

主催 鈴鹿市 運営 一般社団法人わくわくスイッチ

鈴鹿ブランディング研究会
自社の採用戦略を
アップデート

Session 1 『ブラッシュアップ会』 5社
イベント詳細 イベント詳細 イベント
日時 2025年10月28日(火)
13:00・14:30 12:30

Session 2 『個別コンサルティング』 3社
講師である伊藤秀一氏が直接企業を訪問
謝社の魅力を個別でコンサルします

Session 3 『報告会』 5社
イベント詳細 イベント詳細 イベント
日時 2025年12月16日(火)
15:00・17:00 12:30

鈴鹿ブランディング研究会 お申込について
オープンセミナーにご参加いただいた中から希望の企業様を募ります。
応募多数の場合は抽選で抽選の上決定させていただきます。

講師 伊藤 秀一
株式会社ジオコス 代表取締役社長

2025年9月25日(木) 受付開始 13:00・15:00 12:30
定員 30名

会場 鈴鹿市役所 会議室

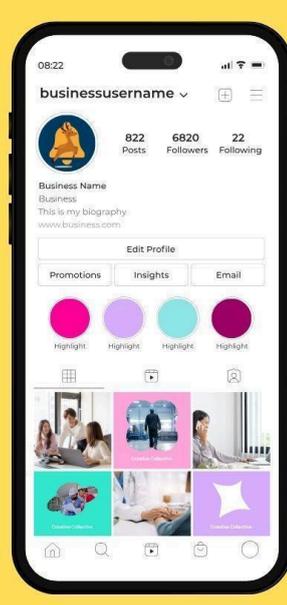
主催 鈴鹿市 運営 一般社団法人わくわくスイッチ
〒510-0065 三重県四日市市中浜田町5-2-2 ルナハイブ四日市 3A号室
Mail waku@waku1.com Tel 099-340-6232

また、参加企業のなかから希望を募り、求職者・保護者に魅力を伝えるためのショート動画を作成。鈴鹿市又は弊社のSNS等で発信する。(詳細は後述)

7. SUZUKA BIZ SNAPS 「SNS用ショート動画を活用した市内企業の認知度向上」



鈴鹿企業の魅力 を30秒で伝える プロジェクト










鈴鹿市内企業の魅力をショート動画で発信し、若者や保護者を対象に市内企業への関心を高めることを目的とする。動画は鈴鹿市または受託事業者のSNS（Instagram・TikTok・YouTube Shorts等）を活用して発信し、市内外のターゲットに向けた広報活動を強化する。

【取材・制作体制】
 コーディネーター：全体進行管理、取材のアポイント調整、当日取材、動画編集サポート
 学生取材チーム：地域企業に関心のある学生が取材を担当
 掲載企業数：20社程度
 撮影機材：iPhone（機動力とSNS向けの撮影品質を考慮）

各事業に参加している企業等を対象に、会社の様子取材する。現在主流とされているショート動画形式でSNSに展開。若者間での拡散をねらいとする。また、保護者に対しても魅力を訴求する。取材に関しては、現在、有志で活動を予定している学生取材メンバー（在籍校：三重大学、鈴鹿高専、南山大学など）も同席し、若者目線での魅力の掘り起こしや発信を行う。

期待する効果	<p>市内企業の魅力発信・認知度向上 学生・求職者・保護者に向けて、鈴鹿市内企業の魅力をダイレクトに発信 企業の採用活動のアピールにつなげる</p> <p>地域活性化・学生の地域理解促進 地元企業の取材を通じて、学生が地域の魅力を再認識 企業と学生の交流機会の創出</p>
発信媒体	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市公式SNS ・企業ごとのSNS発信支援（各企業のInstagram・Twitter・HP等で二次活用を促進）
動画仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・長さ：30秒程度（SNSでの視聴しやすさを重視） ・フォーマット：縦型動画（スマホ最適化） ・内容：企業の特徴・強み・社員のリアルな声（仕事のやりがい・社内の雰囲気）・会社の施設・作業風景など

◆事業スケジュール

日程	2025年									2026年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業全体	契約	鈴鹿市とのお打ち合わせ(月1回程度)／各種広報業務／進捗管理									報告書提出	
雇用促進連携協議会 マネジメント・運營業務			全体会議 6/24	企業部会・大学部会・高校部会 各1回 【合同】企業・大学部会 1回(9月頃) 【合同】企業・高校部会 1回(11月頃) ※開催時期は協議の上決定							全体会議	
『合同企業説明会 in すずか』開催	開催時期に合わせて広報・運営を行う											
『企業見学ツアー』 シゴトラベル			企業開 拓・事業 説明	教育機関 への働き かけ	学生周知	「シゴトラ ベル」3日 間 9/11,12 10/4		企業開 拓・事業 説明	教育機関 への働き かけ	学生周知	「シゴトラ ベル」3日 間	
『出前講座』 コーディネート				教育機関 への働き かけ	企画・登 壇者との 調整	出前講座コーディネート 鈴鹿高校 : 6/19～9月末、10/30 津西高校 : 7/14 津東高校 : 11/20 神奈川大学 : 7/15 東京家政学院大学 : 11、12月(調整中)						
若者と企業の交流イベン ト					企画設計	広報資料 作成 企業募集	学生周知	企業と若 者の交流 イベント				

<p>企業への取り組み 『採用ブランディング研究会』</p>				<p>企画設計</p>	<p>広報資料 作成</p>	<p>企業周知</p>	<p>企業周知</p>	<p>採用ブランディング研究会 第1回「オープンセミナー」：9/25 第2回「ブラッシュアップ会」：10/28 特別回「個別コンサルティング」 ※企業と協議の上決定 第3回「報告会」：12/16</p>				
<p>SNS情報発信</p>					<p>企業周知</p>		<p>動画制作</p>	<p>SNS投稿</p>	<p>動画制作</p>	<p>SNS投稿</p>	<p>動画制作</p>	<p>SNS投稿</p>